

第6回

新型コロナウイルスの影響に関する緊急実態調査

報 告 書

製造・繊維・建設設備・卸売・小売・飲食サービス業

令和3年10月31日

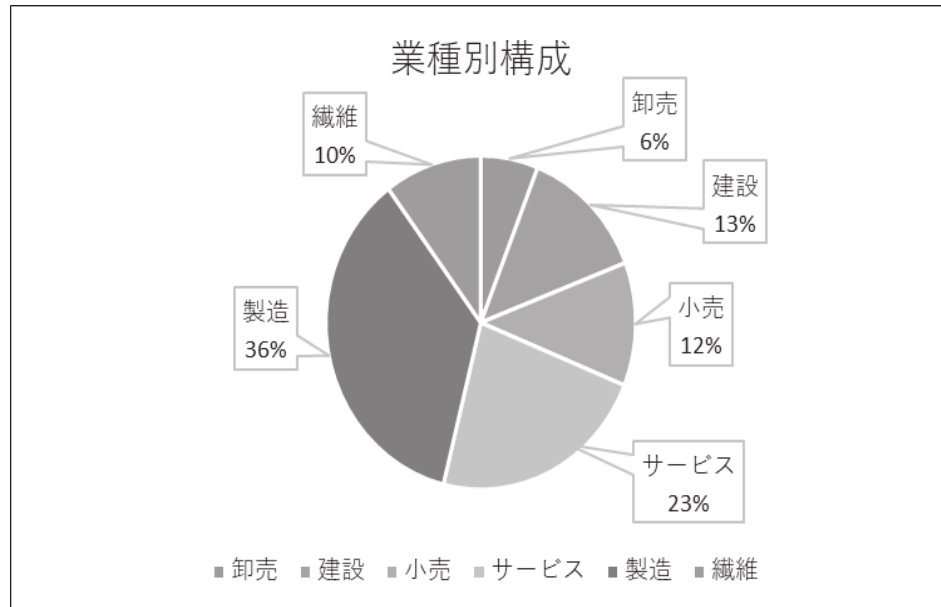
足利商工会議所

調査概要

- 1 調査目的 新型コロナウイルス感染拡大に伴う企業経営への影響について、その実態を把握することで今後の商工会議所事業を行う上での基礎資料とする。
- 2 調査期間 令和3年9月27日（月）～10月15日（金）
- 3 調査対象 製造・繊維・建設設備・卸売・小売・飲食サービス 213件
- 4 調査方法 調査票を郵送し、ファックスもしくは郵送による回収。
- 5 有効回答数 170件（回答率79.8%）

調査結果

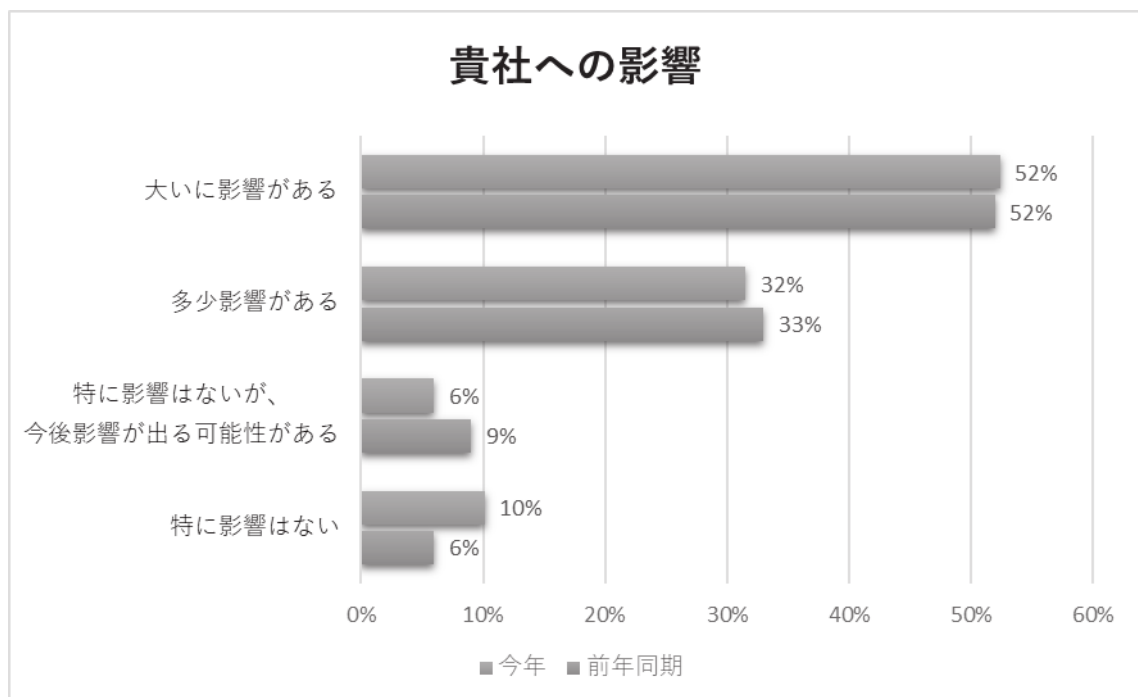
(1) 回答企業の業種別構成



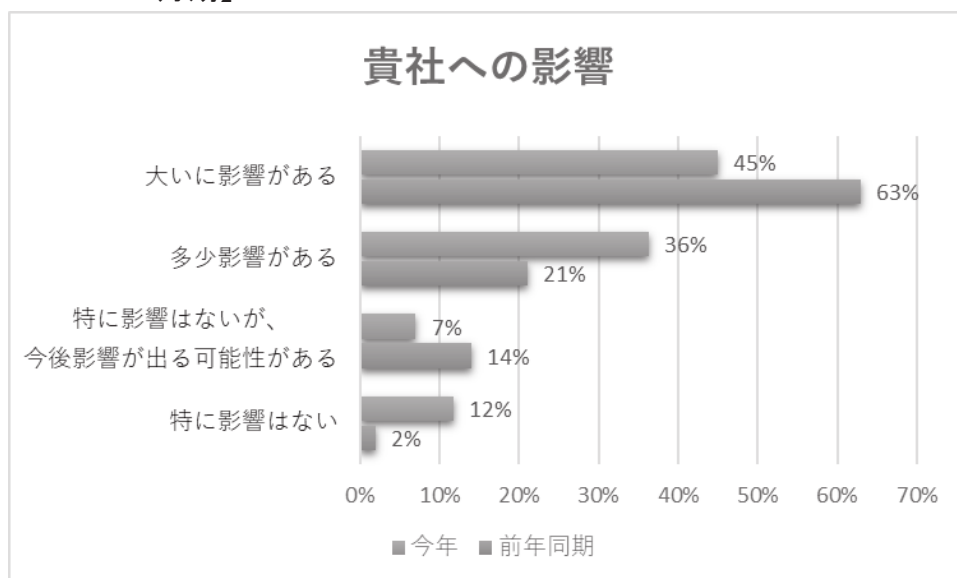
(2) 影響の有無

【R3. 7～9月期】

貴社への影響について、前年同期と比較したところ、あまり変動はなく、「大いに影響がある」という回答が最も多かった。

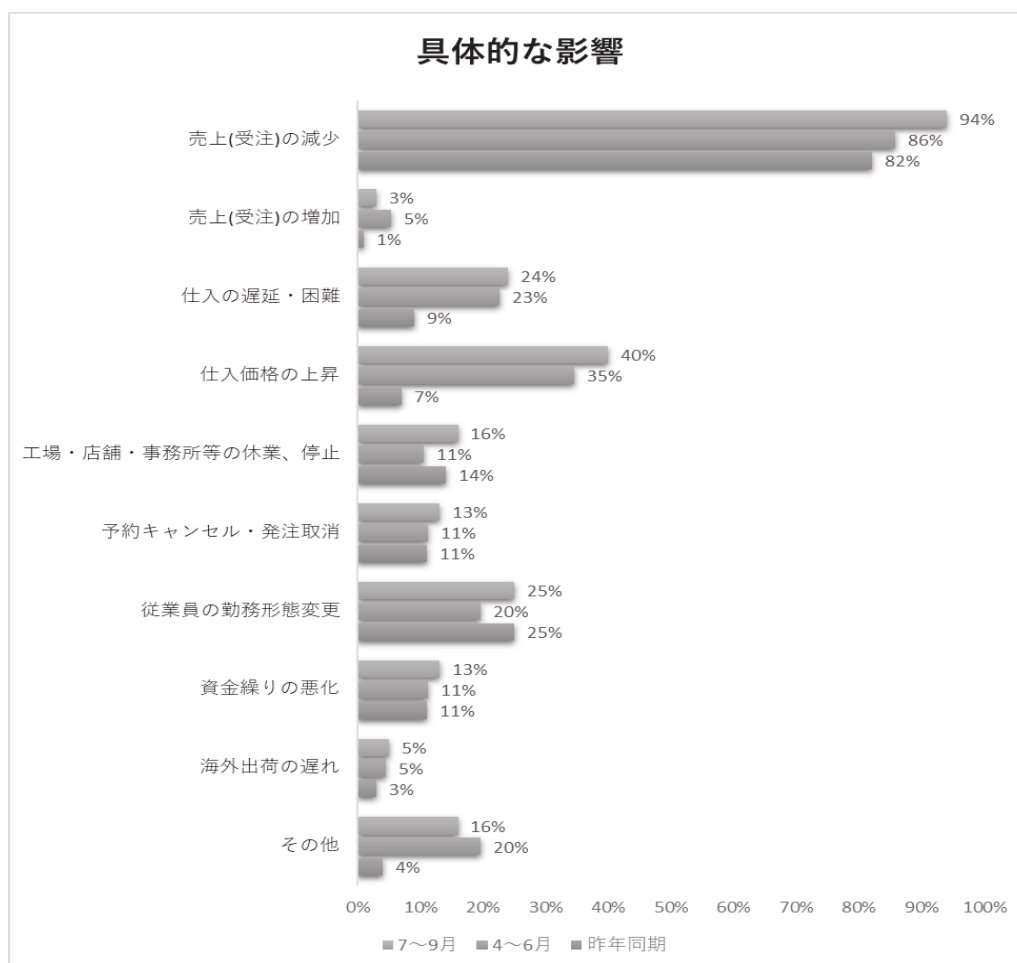


【R3. 4～6月期】



(3) 具体的な影響（複数回答）

前年同期に比べ、今期は「仕入の遅延・困難」「仕入価格の上昇」が影響しているという回答が大幅に増えた。



＊上記、その他の内容

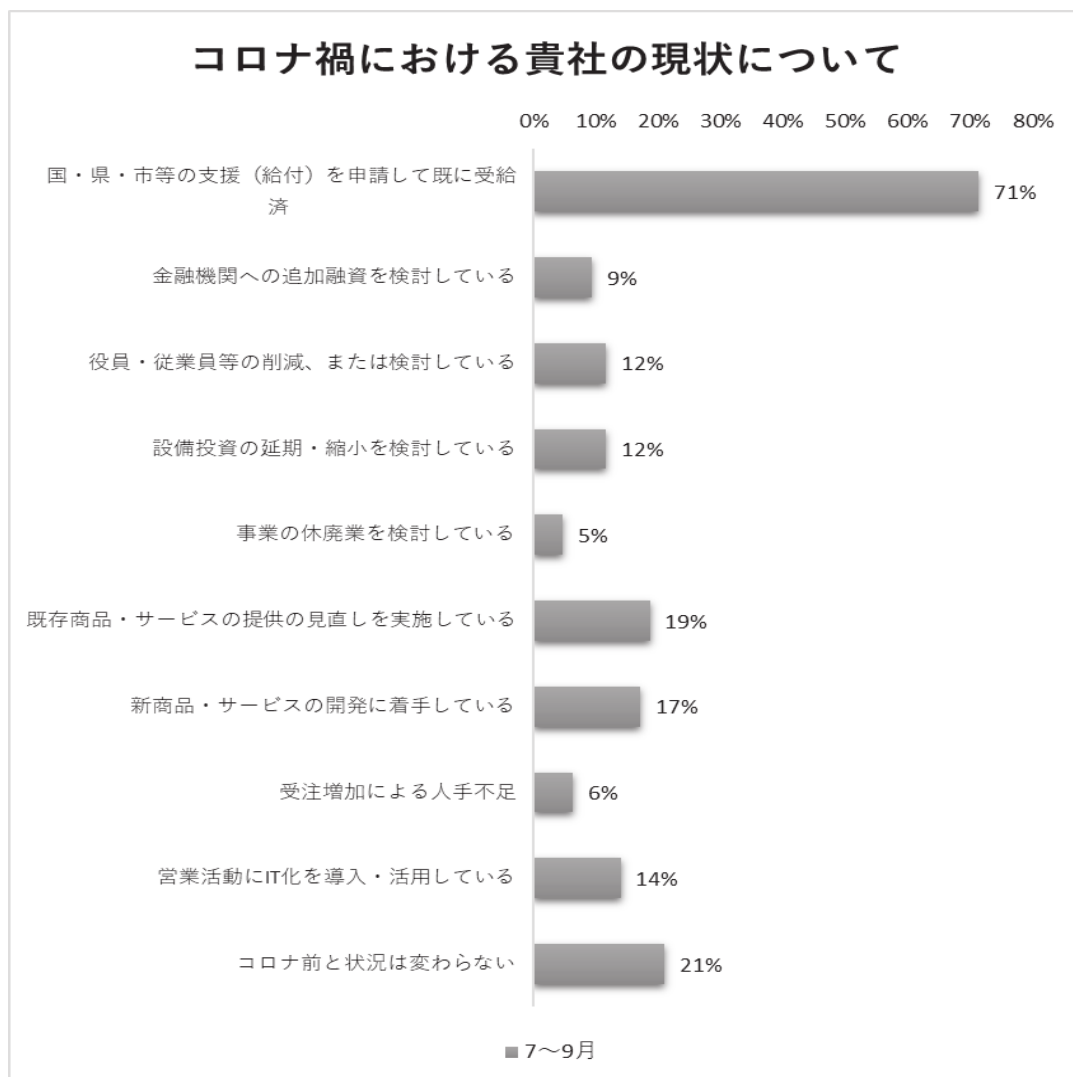
【製造業】

- ・商品構成の変化。
- ・半導体不足。
- ・生産調整によるマイナス影響。
- ・外国人技能実習生の往来ができない。

【サービス業】

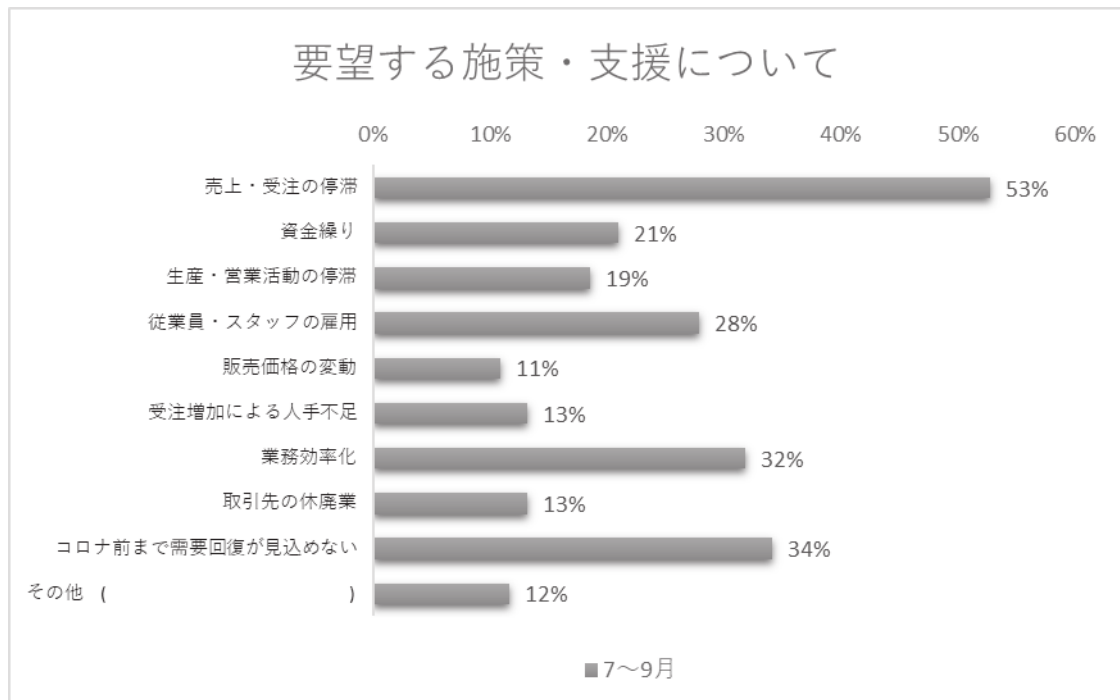
- ・営業販路拡大ができない。
- ・営業活動の変化。
- ・人手不足。

（４）コロナ禍における貴社の現状について（複数回答）



特になし

(5) コロナ収束後の経営課題について

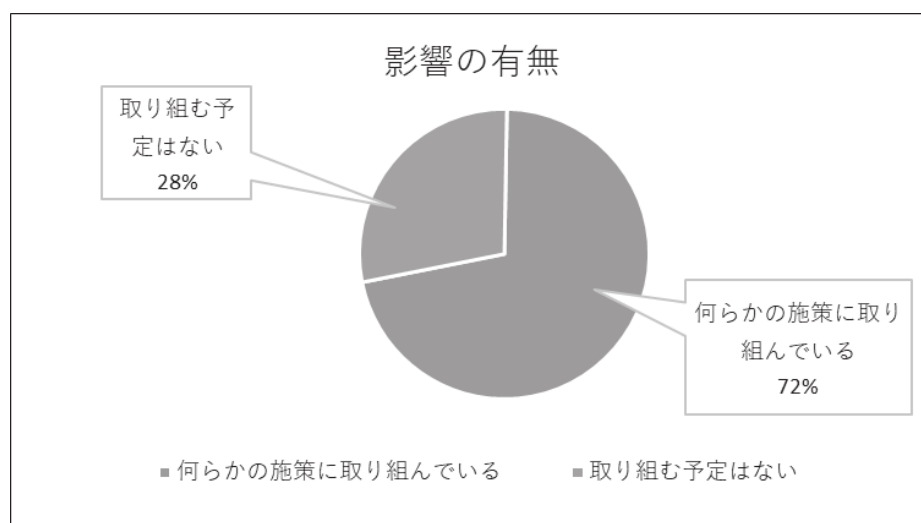


* 上記、その他の内容

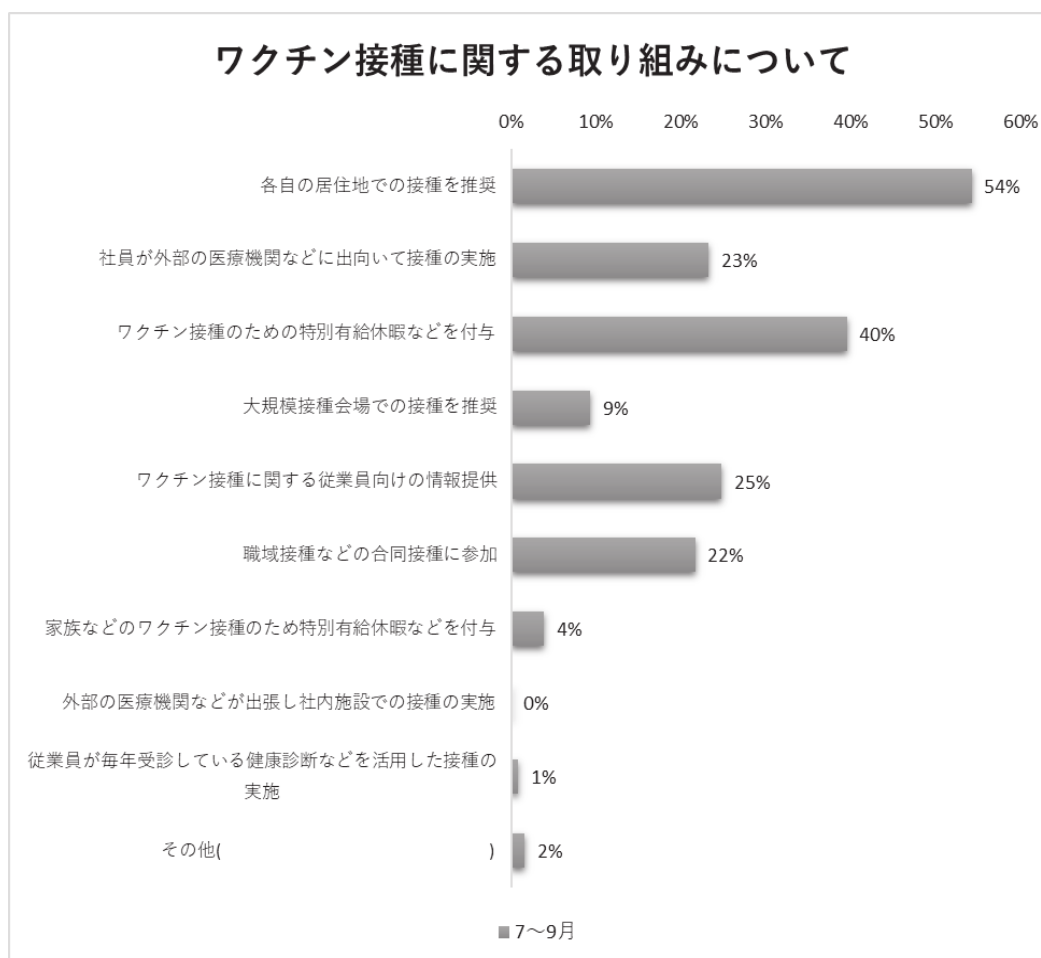
【卸売業】

- ・市場の変化に対する商品構成の見直し。
- ・半導体不足。
- ・従来通りに事業を標準化すること。

(6) コロナのワクチン接種に関する貴社の取り組みについて



(7) 上記でコロナのワクチン接種に関する貴社の取り組み内容について



（８）今後の必要な支援・要望等

【卸売業】

- ・水産業界において支援がないのがおかしい。

【小売業】

- ・ワクチン接種の徹底。
- ・以前のように戻るとは想定していません。新しい考えで仕事をしようと思います。
- ・１日も早くワクチンの接種が終了すること。

【サービス業】

- ・長引くコロナ禍に対しての人々の意識が今後収束傾向に向かったとしても以前のような状態に戻るかが心配。この足利市でも、いち早く他の市町村に先駆けて行動を取ることを切望します。
- ・感染拡大に対する慎重な行動を推奨する。
- ・人材確保。

【繊維業】

- ・ほぼ売上がない店でも月１００万、まともな売上有る店だと月３００万円にも達するという飲食店への協力金の制度設計がおかしい。
- ・受注激減による資金繰りの再調整、公的機関の融資等企業を続けるための資金をお願いしたい。とにかく資金不足です。運転資金調達できれば企業を続けることができる。

【製造業】

- ・市内における感染状況の情報公開、最低でも佐野市と同等のレベルを要望。あとは成り行きを見守るしかない。
- ・３回目のワクチン接種を河南の公共施設（市民プラザ・地場産センター等）で「集団接種会場」を設営してほしい。
- ・安易に国・自治体の支援金に頼らないこと。銀行の融資に甘えて借金漬けにならないこと。自分の頭で考えて素早く動ける経営者としての力量が益々問われる好機だと思う。